

40歳からの ワンコイン 演劇講座

500円



未経験者、初心者、大歓迎!!

「演劇かぁ。一度は演ってみたかったなぁ」というアナタ、一緒に遊ぶチャンスです。芝居は“PLAY”、遊びも“PLAY”。大人になった今だからこそ楽しめる「表現あそび」で、気分をリフレッシュさせませんか？

日時 2023年 **8月6日(日)**

10:00 ~ 16:00 (昼休憩含む)

場所 ピッコロシアター 中ホール

講師 **瀬口昌生** (せぐちまさき)
(大手前大学建築&芸術学部准教授
/元兵庫県立ピッコロ劇団員)



募集人数 先着 20名 (原則40歳以上)
(定員に達し次第締め切ります)

参加費 500円
*ピッコロサポートクラブ会員1割引

まわしよみ新聞×演劇

壁新聞を 演じてみる



壁新聞づくりと演劇を組み合わせた
ユニークなワークショップ!

「まわしよみ新聞」は、高校の国語教科書に掲載されるなど、国内外の教育現場で取り組まれています。みんなで作った壁新聞を、みんなで話し合っ演劇化! みんなで演じます。

日時 2023年 **8月9日(水)**

10:00 ~ 16:00 (昼休憩含む)

場所 ピッコロシアター 小ホール

講師 **陸奥賢** (むつさとし)
(まわしよみ新聞考案者/
commons・デザイナー)



本田千恵子 (ほんだちえこ)
(兵庫県立ピッコロ劇団/
大阪芸術大学舞台芸術学科非常勤講師)



募集人数 先着 20名 (高校生以上)
(定員に達し次第締め切ります)

参加費 一般 1000円 高校生 500円
*ピッコロサポートクラブ会員1割引

お申込み 電話、Mail、専用フォームのいずれかでお申し込みください。Mailの場合は、タイトルを「ワンコイン」または「壁新聞」として、必要事項 [①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話・FAX ⑤メール ⑥年代 (たとえば60歳代など)] をご記入の上、お申し込みください。

お申込み 専用フォームは
こちらから→



文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)
独立行政法人日本芸術文化振興会

ピッコロシアター

TEL 06-6426-1940 FAX 06-6426-1943
Mail: theater@hyogo-arts.or.jp

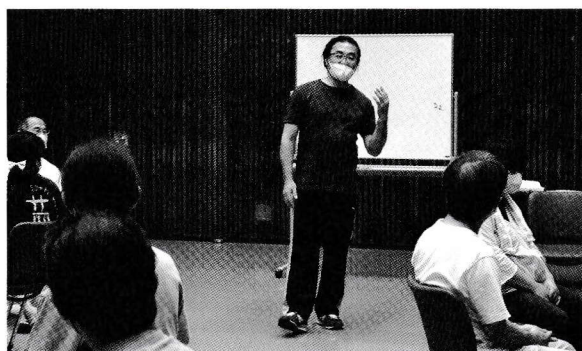
40歳からの ワンコイン 演劇講座 500円

俳優のトレーニングなどで用いられる「シアターゲーム」を通じて、参加者の皆さん同士でコミュニケーションワークをしましょう。

表現することの楽しさや面白さを体感！

〈内容〉

- ・シアターゲームで楽しみながら体と脳を動かす
- ・グループに分かれて簡単な表現ゲームをする
- ・コミュニケーションの楽しさを実感してもらう



〈昨年の参加者の感想より〉

「ゲーム形式のワークショップでとても楽しく参加することができた」
 「参加するまでは少し時間が長いかなと思ったけど、実際は楽しくておもしろくて、あっという間だった」
 「瀬口先生の他人同士を結び付けていく手法がとても良かった」
 「来年もぜひ、この企画やってください!」



- 阪急神戸線「塚口」駅下車
南出口より、南東徒歩約8分
- JR宝塚線「塚口」駅下車
西出口より、西へ徒歩約5分
- 阪急バス「ピッコロシアター」停留所下車すぐ
- 阪神バス「ピッコロシアター」停留所下車すぐ

兵庫県立尼崎青少年創造劇場〈ピッコロシアター〉

〒661-0012 尼崎市南塚口町 3-17-8
 TEL 06-6426-1940 FAX 06-6426-1943
<https://piccolo-theater.jp>
 月曜休館（祝日の場合は翌日）

- ・発熱や体調不良時は、来場をお控えください。
- ・館内でのマスク着用は個人の判断となります。混雑時や継続的な発声を伴う場合等、必要に応じて着用してください。
- ・咳エチケット、手洗い、手指消毒や検温などを推奨します。

2023ピッコロフェスティバル体験企画 ピッコロ実技教室

まわしよみ新聞×演劇 壁新聞を 演じてみる

他者と交流することで視野が広がる！
 新聞記事を紹介することでプレゼン力アップ！
 ニュースの当事者の気持ちを考えることで想像力アップ！
 想像したことを身体を使って演じることで表現力アップ！
 チームワークの大切さや集団創造の楽しさを体感！

〈内容〉

- まわしよみ新聞（壁新聞づくり） 約2時間
持ち寄った新聞をまわし読み、気になる記事をスクラップ！記事を紹介し、感想を出し合う。記事を大型紙に貼りつけ、見出しなどを書き込んだら、壁新聞完成！
- 演劇ワークショップ（壁新聞を演じる） 約3時間
グループごとに壁新聞から記事を選び、ニュースから発想したセリフや動きを考え、短い演劇として稽古・発表！



〈昨年の参加者の感想より〉

「初対面の人とでも違和感なく、わいわい共同作業ができる雰囲気楽しかった」
 「新聞を読む機会や初対面の人と演技をする貴重な経験になった」
 「色んな年代の知らない人と交流し、ひとつの作品を創り上げる作業がとても楽しかった」